

事務連絡
令和2年4月23日

各関係団体会長 殿

新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の把握等について
調査項目一部変更のお知らせ（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃からご理解、ご協力をいただきお礼申し上げます。

標記のことについて、令和2年4月22日付で、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から事務連絡がありましたので、貴会会員に周知いただきますようお願いいたします。

問合せ先

対策本部特命・行政連携班 湧川、村岡、松山

電話 (045) 285-0776

健康危機管理課感染症対策グループ 小野、落合

電話 (045) 210-4793



事務連絡
令和2年4月22日

各 { 都道府県
保健所設置市
特別区 } 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の把握等について調査項目
一部変更のお知らせ（依頼）

感染症指定医療機関等における入院病床の状況及び人工呼吸器等の保有状況・稼働状況については、「新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の把握について」（令和2年3月26日付け健感発0326第3号、医政地発0326第1号、閣副第325号）により、病院の医療提供状況等については、厚生労働省・内閣官房IT総合戦略室医療機関調査事務局（厚生労働省において委託する団体）から、貴管内の医療機関に対して直接調査をしているところです

この度、調査項目の一部変更を行い、「日次・週次調査シート記入要綱」についても差し替えを行いました。

差し替え後の「新旧対照表」（別添1）や「医療機関 日次・週次調査シート記入要綱」（別添2）もご確認いただき、貴管内の医療機関に対しては「厚生労働省から医療機関への依頼文書」（別添3）を配付する等、御周知いただきますようお願いいたします。

新旧対照表

別添 1

(傍線部分は改正部分)

「医療機関 日次・週次調査シート記入要綱」
 (令和 2 年 3 月 26 日新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の把握について)
 (健感発 0326 第 3 号、医政地発 0326 第 1 号、閣副第 325 号)

新	旧
<p>(7) 空床状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 貴院の各類型における許可病床数と、前日 23 時 59 分時点での空床数をご記載ください。 ➤ その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。 ➤ 「ICU 病床数」には、ハイケアユニット等も含まれます。 ➤ 「新型コロナウイルス感染症患者受入可能」 <u>貴院において前日 23 時 59 分時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染症患者の数をご記載ください。既に入院中の患者は含まないこととします。下記「新型コロナウイルス感染症透析患者受入可能数」を含んだ数字をご記載ください。</u> ➤ 「<u>全透析病床数</u>」 <u>透析患者が入院可能な全病床数をご記載ください。</u> ➤ 「<u>空床数</u>」 <u>透析患者が入院可能な病床のうち、記入時点における空床の数をご記載ください。</u> 	<p>(7) 空床状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 貴院の各類型における許可病床数と、前日 23 時 59 分時点での空床数をご記載ください。 ➤ その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。 ➤ 「ICU 病床数」には、ハイケアユニット等も含まれます。 ➤ 「新型コロナウイルス感染症患者受入可能」 貴院において全許可病床のうち、新型コロナウイルス感染症患者を最大何名まで受入可能かをご記載ください。

<p>▶ 「新型コロナウイルス感染症透析患者受入可能数」 <u>貴院において記入時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染症透析患者の数を記載ください。既に貴院へ入院し透析を行っている新型コロナウイルス感染症透析患者は含まないこととします。</u></p>	
<p>(8) 医療機器</p> <p>① 人工呼吸器</p> <p>人工呼吸器とは、汎用人工呼吸器、成人用人工呼吸器であつて、基本的に重症肺炎の成人に使用可能なもので、気管挿管に対応可能なものを指します。</p> <p>貴院で保有している人工呼吸器の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している人工呼吸器の台数、追加で人工呼吸器管理を要する患者を受入れ可能かどうかをご記載ください。</p> <p><u>留意事項における「倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器」とは、整備や修理を行うことよって使用可能な状態になると考えられるものを指します。前述の、「保有している人工呼吸器」の台数には含まないでください。</u></p> <p>② 新生児・小児呼吸器 変更なし</p> <p>③ 体外式膜型人工肺 (ECMO) 変更なし</p>	<p>(8) 医療機器</p> <p>① 人工呼吸器</p> <p>人工呼吸器とは、汎用人工呼吸器、成人用人工呼吸器であつて、基本的に重症肺炎の成人に使用可能なもので、気管挿管に対応可能なものを指します。</p> <p>貴院で保有している人工呼吸器の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している人工呼吸器の台数、追加で人工呼吸器管理を要する患者を受入れ可能かどうかをご記載ください。</p> <p>② 新生児・小児呼吸器 (略)</p> <p>③ 体外式膜型人工肺 (ECMO) (略)</p>

④ 続緩徐式血液濾過透析 (CHDF)
貴院で保有しているCHDFの台数、前日23時59分時点で稼働しているCHDFの台数、稼働しておらず利用可能なCHDFの台数を
ご記載ください。

④ 手術用麻酔器
貴院で保有している手術用麻酔器の台数をご記載ください。
留意事項における「倉庫等で普段使われずに保管されている
手術用麻酔器」とは、整備や修理を行うことによって使用可能
な状態になると考えられるものを指します。前述の「保有して
いる手術用麻酔器」の台数には含めないでください。

・ 保有数を報告する際には、リリースしているものも含みま
すが、現在医療機関内に確保している台数のみ報告してくだ
さい。また、現在使用可能なもののみを報告することとし、
故障している等、現在使用できない医療機器は含みません。

・ 保有数を報告する際には、リリースしているものも含みま
すが、現在医療機関内に確保している台数のみ報告してくだ
さい。また、現在使用可能なもののみを報告することとし、
故障している等、現在使用できない医療機器は含みません。

医療機関 日次・週次調査シート記入要綱

● はじめに

- 数字を記入する場合には必ず半角数字での入力をお願いします。

医療機関日次調査シート

1. 医療提供状況

- それぞれの項目毎に
 - 「通常」：通常通りの対応が行える状態
 - 「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態
 - 「停止」：全く提供ができない状態
 - 「設置なし」：元々提供を行っていない状態のいずれかを選択してください。
- 「受入れ制限・停止の理由や状況について」
 - スタッフの欠員や、多数の新型コロナウイルス感染症患者への対応等、提供の制限・停止の原因についてご記載ください。
 - 手術については
 - 「通常」：手術を予定通り行える状態
 - 「制限」：予定よりも一部縮小して実施している状態
 - 「停止」：予定手術も停止している状態
 - 「設置なし」：元々手術を行っていない状態のいずれかを選択してください。
 - 緊急手術については
 - 「通常」：緊急手術の受入が可能な状態
 - 「制限」：緊急手術の受入を縮小している状態
 - 「停止」：緊急手術の受入を停止している状態
 - 「設置なし」：元々手術を行っていない状態のいずれかを選択してください。

2. 新型コロナウイルス関連状況

(1) 新型コロナウイルス感染疑い患者用の外来設置状況

- 帰国者・接触者外来の設置の有無についてご記載ください。
- 帰国者・接触者外来以外で、新型コロナウイルス感染症を疑う患者の診察を行える外来機能を設置している場合は、「その他独自の外来対応」を選択してください。

<別添2>

(2) 新型コロナウイルス感染疑い患者の外来受診状況

① 上記の外来受診者数

前日 24 時間に「帰国者・接触者外来」もしくは、「その他独自の外来対応」にて対応を行った、新型コロナウイルス感染症を疑う外来患者数をご記載ください。

② 相談センターからの紹介

①のうち、「帰国者/接触者相談センター」から紹介のあった受診者数をご記載ください。

③ うち PCR 検査実施人数

①のうち、PCR 検査のための検体採取を行った受診者数をご記載ください。

④ うち保険適用人数

③のうち、保険適用として PCR 検査を行った件数をご記載ください。

(3) 新型コロナウイルス感染患者の入退院状況

① 入院中

貴院に前日 23 時 59 分時点で入院中の患者のうち、PCR 検査で陽性であった患者数をご記載ください。

② うち新規入院

貴院に前日 24 時間に入院した患者のうち、PCR 検査で陽性であった患者数をご記載ください。

③ 新規退院

前日 24 時間に退院した患者数をご記載ください。

(4) 貴院における PCR 検査実施の可否 ※外注分を除く

➤ 貴院において PCR 検査を実施可能かどうかをご記載ください。外注して PCR 検査を行っている場合には「不可能」を選択してください。

(5) 一日あたり PCR 検査可能検体数 ※外注分を除く

➤ 貴院で一日に実施可能な PCR 検査の最大件数をご記載ください。
➤ 貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施可能な PCR 検査の最大件数も計上してください。採取した検体の検査を外部に発注した分は除いてください。

(6) PCR 検査結果判明件数 ※外注分を除く

➤ 貴院で実施した PCR 検査のうち、前日 24 時間に結果が判明した件数をご記載ください。検査を外注したものは除いてください。貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施した分も計上してください。
➤ 「自院外来」
貴院の外来受診患者から採取した検体のうち、前日 24 時間に結果が判明した件数をご記載ください。
➤ 「自院入院」

貴院の入院患者から採取した検体のうち、前日 24 時間に結果が判明した件数をご記載ください。

➤ 「受託・その他」

他院で採取され、PCR 検査を委託された検体、その他いずれにも該当しない検体のうち、前日 24 時間に結果が判明した件数をご記載ください。

➤ 「うち保険適用件数」

上記それぞれに対し、保険適用の件数をご記載ください。

(7) 空床状況

➤ 貴院の各類型における許可病床数と、前日 23 時 59 分時点での空床数をご記載ください。

➤ その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。

➤ 「ICU 病床数」には、ハイケアユニット等も含まれます。

➤ 「新型コロナウイルス感染患者受入可能」

貴院において前日 23 時 59 分時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染患者の数をご記載ください。既に入院中の患者は含まないこととします。下記「新型コロナウイルス感染透析患者受入可能数」を含んだ数字をご記載ください。

➤ 「全透析病床数」

透析患者が入院可能な全病床数をご記載ください。

➤ 「空床数」

透析患者が入院可能な病床のうち、記入時点における空床の数をご記載ください。

➤ 「新型コロナウイルス感染透析患者受入可能数」

貴院において記入時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染透析患者の数をご記載ください。既に貴院へ入院し透析を行っている新型コロナウイルス感染透析患者は含まないこととします。

(8) 医療機器

① 人工呼吸器

人工呼吸器とは、汎用人工呼吸器、成人用人工呼吸器であって、基本的に重症肺炎の成人に使用可能なもので、気管挿管に対応可能なものを指します。

貴院で保有している人工呼吸器の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している人工呼吸器の台数、追加で人工呼吸器管理を要する患者を受入れ可能かどうかをご記載ください。

留意事項における「倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器」とは、整備や修理を行うことによって使用可能な状態になると考えられるものを指します。前述の、「保有している人工呼吸器」の台数には含めないでくださ

い。

② 新生児・小児呼吸器

貴院で保有している新生児・小児呼吸器の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している新生児・小児呼吸器の台数、追加で人工呼吸器管理を要する新生児・小児を受入れ可能かどうかをご記載ください。

③ 体外式膜型人工肺（ECMO）

貴院で保有している ECMO の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している ECMO の台数、稼働しておらず利用可能な ECMO の台数をご記載ください。稼働しておらず利用可能な ECMO の台数を計上する際には、予備の ECMO は含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有している ECMO の台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

④ 続緩徐式血液濾過透析（CHDF）

貴院で保有している CHDF の台数、前日 23 時 59 分時点で稼働している CHDF の台数、稼働しておらず利用可能な CHDF の台数をご記載ください。

⑤ 手術用麻酔器

貴院で保有している手術用麻酔器の台数をご記載ください。

留意事項における「倉庫等で普段使われずに保管されている手術用麻酔器」とは、整備や修理を行うことによって使用可能な状態になると考えられるものを指します。前述の「保有している手術用麻酔器」の台数には含めないでください。

- 保有数を報告する際には、リースしているものも含まれますが、現在医療機関内に確保している台数のみ報告してください。また、現在使用可能なもののみを報告することとし、故障している等、現在使用できない医療機器は含みません。

3. 人材について

(1) 貴院の医療従事者における新型コロナウイルス感染（疑い）状況

① 感染（疑い症例含む）の新規発覚

前日 24 時間に新型コロナウイルス感染症と診断された、もしくは疑似症※と判断された貴院の医療従事者の数をご記載ください。

② 現在の陽性者数

前日 23 時 59 分時点における、貴院の医療従事者のうちで新型コロナウイルス感染症患者数をご記載ください。（既に回復し、業務に復帰した者は含まない。）

(2) 貴院における職員の欠員状況

- 類型ごとに、

<別添2>

「通常」：新型コロナウイルス感染症関連の欠員（新型コロナウイルスへの感染例、疑似症例、濃厚接触例や、休校に伴う休職等）がない状態。

「欠員あり」：新型コロナウイルス感染症関連の欠員が少数いるものの通常と同等の業務の継続が可能な状態。

「枯渇」：新型コロナウイルス感染症関連の欠員が多数いることにより通常の業務の継続を縮小もしくは停止せざるを得ない状態。

のいずれかを選択してください。

○ 「具体的な状況」

一部の診療科のみ医師の「枯渇」があるや、他の医療機関へ医師の派遣を行っており「欠員あり」等、可能であれば「欠員あり」や「枯渇」の状況についてご記載ください。

○ 類型ごとに重複がある場合いずれの類型においてもご報告ください。（例えば、病棟及び救急外来で勤務している看護師が欠員した場合には、両方で「欠員あり」を選択してください。）

※疑似症の定義

現時点では疑似症とは、患者が次のア、イ、ウ又はエに該当し、かつ、他の感染症又は他の病因によることが明らかでなく、新型コロナウイルス感染症を疑う場合をいいます（注1）。ただし、必ずしも次の要件に限定されるものではありません。

ア 発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む。）を呈する者であって、新型コロナウイルス感染症であることが確定したものと濃厚接触（注2）歴があるもの

イ 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を有し、発症前14日以内にWHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域（注3）に渡航又は居住していたもの

ウ 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を有し、発症前14日以内にWHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域（注3）に渡航又は居住していたものと濃厚接触歴があるもの

エ 発熱、呼吸器症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断し（法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症に相当）、新型コロナウイルス感染症の鑑別を要したもの

注1：「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（一部改正）」（令和2年2月4日健感発0204第1号）及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について」（令和2年3月10日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡）を参照。

注2：「濃厚接触」とは、次の範囲に該当するものです。

- ・新型コロナウイルス感染症が疑われるものと同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があったもの
- ・適切な感染防護無しに新型コロナウイルス感染症が疑われる患者を診察、看護若しくは介護していたもの
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われるものの気道分泌液若しくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高いもの

注3：「WHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域」とは、中華人民共和国湖北省及び浙江省、大韓民国大邱広域市、慶尚北道清道郡、慶山市、安東市、永川市、漆谷郡、義城郡、星州郡及び軍威郡、サンマリノ共和国、アイスランド共和国、アイルランド共和国、アンドラ公国、イタリア共和国、エストニア共和国、オーストリア共和国、オランダ王国、スイス連邦、スウェーデン王国、スペイン王国、スロベニア共和国、デンマーク王国、ドイツ連邦共和国、ノルウェー王国、パチカ

<別添2>

ン、フランス共和国、ベルギー王国、ポルトガル共和国、マルタ共和国、モナコ公国、リヒテンシュタイン公国、ルクセンブルク大公国並びにイラン・イスラム共和国とする。（3月26日時点）。

<別添2>

医療機関 週次調査シート

1. 医療資材状況

- 類型ごとの在庫量、備蓄見通し、1週間あたりの消費量、主要取引先についてご記載ください。

2. その他

- 外来通院で化学療法中の患者
- 外来化学療法を実施している患者の有無、外来化学療法を実施している患者が存在する場合、そのおよその数をご記載ください。

事 務 連 絡
令和 2 年 4 月 22 日

各 医療機関管理者 殿

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の
状況把握について（協力依頼）

各医療機関におかれましては、このたびの新型コロナウイルス感染症対策への多大なるご協力、ご支援をいただき誠に感謝いたします。

今般「新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の把握について」（令和 2 年 3 月 26 日付け健感発 0326 第 3 号、医政地発 0326 第 1 号、閣副第 325 号）により、厚生労働省・内閣官房 IT 総合戦略室医療機関調査事務局（厚生労働省において委託する団体）から各医療機関に対して、病院の医療提供状況等に関する日次及び週次の web フォームへの入力による調査へのご協力をお願いしているところです。

この度、調査項目の一部変更を行い、「日次・週次調査シート記入要綱」についても差し替えを行いました。

差し替え後の「新旧対照表」（別添 1）や「医療機関 日次・週次調査シート記入要綱」（別添 2）もご確認いただき、新型コロナウイルス感染症への速やかな対応を可能とするためにも、確実にご報告いただきますよう、改めてお願いいたします。

なお、本調査に関してご質問・お問い合わせ等ございましたら、下記の連絡先までご連絡いただきますようお願いいたします。

厚生労働省・内閣官房 IT 総合戦略室 医療機関調査事務局
電話番号：03-5846-8233（土日祝日を除く平日 9 時～17 時）